

会
報

飛躍

多賀城・七ヶ浜商工会

No.44



11月18日、復興大感謝祭が多賀城市役所前駐車場において開催されました。
(関連記事 4頁)

主な記事

第3回理事会、金融懇談会	P 2
花洲浜ハーバースクエアまちづくり事業調査業務	P 3
復興大感謝祭、支部対抗グラウンドゴルフ大会	P 4
青年部・女性部コーナー	P 5
会員さんコーナー「こんにち輪」	P 6
新会員紹介、災害関連融資	P 7
年末調整指導、公庫定例相談会のご案内	P 8

商工会では、「**協調と統一～前進あるのみ～**」をキャッチフレーズに、東日本大震災で被災された会員皆様の1日も早い復興のため、役職員一丸となって各種経営支援を展開して参ります。



多賀城事務所 〒985-0872 多賀城市伝上山3-1-12
TEL (022)365-7830 FAX (022)365-7880

七ヶ浜事務所 〒985-0823 七ヶ浜町遠山2-6-20 丸庄アパート102号
TEL (022)361-7320 FAX (022)361-7321

E-mail:tagajo@fine.ocn.ne.jp

URL <http://www.taga7.miyagi-fsci.or.jp/>

E-mail:nanahama@cocoa.ocn.ne.jp

「七ヶ浜会館建設」今後の方向性を審議

第3回理事会

理事会は、9月21日商工会多賀城会館において開催され、新会員の加入承認など6議題の審議が行われた。

理事会では、情報対策委員会からの答申事項や復興大感謝祭などの開催について審議が行われたほか、東日本大震災で半壊となり、今年3月に解体・撤去された本会七ヶ浜会館の建設に向けた今後の方向性について慎重な審議が行われた。

により決定する方向で七ヶ浜町職工組合三役と本会三役が話し合いの上進めることで決定した。

提出された議題

- (1) 新会員の加入承認について
- (2) 商工関係議員との懇談会の開催について
- (3) 金融懇談会の開催について
- (4) 情報対策委員会委員の委嘱(変更)並びに情報対策委員会答申事項について
- (5) 多賀城・七ヶ浜「復興大感謝祭」の開催について
- (6) 七ヶ浜会館建設の経過並びに今後の方向性について



理事会風景



本会震災復興事業に支援を

商工議員との懇談会

10月12日旅館麻屋にて、商工議員との懇談会が開催され、商工業を営んでいる多賀城市議会議員8名と七ヶ浜町議会議員3名、本会正副会長と商業部会長、工業部会長が出席した。

懇談は、3つのテーマで行われ「二重ローン問題等への対応について」と「花洲浜ハーバースクエアまちづくり事業実施による事業機会及び雇

用の創出について」は、(株)日本大震災事業者再生支援機構(以下「支援機構」)の業務企画班長村上靖徳氏から支援機構の概要と支援策について、(株)ファミリア社長の島田昌幸氏から花洲浜ハーバースクエアまちづくり事業の概要について、それぞれ説明をいただき「多賀城駅周辺の整備に関する地元事業者の事業機会の確保について」は、本会ま

二重ローン問題や円滑な資金調達について意見交換

金融懇談会

10月19日七ヶ浜町の旅館麻屋にて、地区内中小企業の資金調達の円滑化を図ることを目的として、信用保証協会や

市・町内の各金融機関と懇談会が開催された。

懇談会では、東北財務局理財部長と(株)東日本大震災事業者再生支援機構の役員2名をお招きし、二重ローンに対する支援策等を説明いただいた。

震災以降の業績悪化にとまなない、地域中小企業を取り巻く環境は、一段と厳しさを増しており、二重ローン問題への対応や事業者の資金繰りを円滑に行なえるよう、活発な意見交換が行われた。



活発な意見交換が行われた金融懇談会

ちづくり委員会で提案された要望書(案)を説明した後、懇談がなされた。

尚、本会から両行政及び両議会議長に要望書を提出し、多賀城駅周辺における地元事業者の事業機会の確保について強く要望することとした。

七ヶ浜会館建設について協議

商工会館建設委員会

七ヶ浜会館は震災により半壊認定を受けたため今年3月に解体し、七ヶ浜町遠山に事務所を仮移転しておりますが、今年5月に開催された商工会総代会にて、七ヶ浜会館を建て替えることが承認されたところであります。

10月10日に開催された商工会館建設委員会では、理事会の決定事項を踏まえ、新会館の概要や建設業者の選定方法について協議され、七ヶ浜町内の会員建設業者5社へ指名競争入札することとなりました。入札は10月26日に行われ、(有)大町工務店が落札しました。新会館はプレハブ鉄骨構造一階建て(117.57m)で、旧会館跡地に建設され、年度内に完成予定です。

七ヶ浜町の復旧・復興に向けて

花洲浜ハーバースクウエアまちづくり事業調査業務

本会では本年度、七ヶ浜町より「花洲浜ハーバースクウエアまちづくり事業調査業務」を委託され、七ヶ浜町の復興を見据えた一次産業の6次化による広域交流施設整備に関する調査事業を実施する。

本事業は、花洲浜地区に、地元の海産物・農産物の加工販売施設にレストランなどを併設した「道の駅」ならぬ「海の駅」をイメージした観光集客施設の整備計画と6次化システムの基本設計、さらに同施設を設置し運営する「まちづくり会社」の設立などに関し調査し、来年2月に報告書を取りまとめるもの。



初顔合わせ会で挨拶する安住会長(左)

自己財源比率50%を目指して

第1回組織・財政確立委員会

去る7月31日小野屋ホテルにおいて、本調査事業の実施に際し、農商工の連携を結んだ漁協・農協・商工会役員などの関係者による初顔合わせ会が開催され、七ヶ浜町の一次産業の復旧・復興を促進させると共に、持続的な雇用を生み出していくため計画策定に向け、さらに連携を強化しスピード感をもって取り組むことを確認した。

本年度役員改選に伴い、新メンバーによる組織・財政確立委員会(志賀正善委員長)が、9月13日多賀城会館で開催された。

本年度役員改選に伴い、新メンバーによる組織・財政確立委員会(志賀正善委員長)が、9月13日多賀城会館で開催された。

安住会長から委嘱状を交付した後、志賀委員長を座長に、今年度の諮問事項である「自己財源比率の向上」「手数料徴収基準の見直し」について審議が進められ、本会の財政状況と自己財源比率の現状や県

内他商工会の手数料徴収基準の状況について現状把握を行った。本委員会では、3年後の自己財源比率50%達成をめざし、手数料徴収基準の見直し案の他、会員の増強、共済事業の推進などを柱とした3ヶ年計画を取りまとめ答申案とすることを確認した。

地元商業者等の事業機会の確保を

まちづくり委員会

まちづくり委員会(牧野先男委員長)は、8月20日、10月3日の両日、(株)SRDアソシエイツ代表取締役南條晃一氏をアドバイザーに招き、多賀城市役所市長公室小野室長補佐、駅周辺整備課根元課長、商工観光課菊田課長同席のもと開催された。

第1回委員会では、今年度の諮問事項である「多賀城市中心市街地並びにJR仙石線

多賀城駅周辺の活性化に向けたまちづくりについて」審議が進められ、多賀城駅周辺で進められている土地区画整理事業などの進捗状況について情報の共有を行った。

第2回委員会では、情報の提供を受ける中で、仙石線高架下や旧長崎屋跡地への進出計画の提案が近々なされるとのことから、多賀城市、七ヶ浜町両行政等に対し、多賀城

駅周辺に進出する商業施設等での地元商業者等の事業機会の確保について要望書を提出してはとの意見が出され、その内容について熱心な審議が行われた。

今後は、委員が考える多賀城駅周辺のまちづくりについて意見交換を行い、本会の提案として取りまとめることとしている。



組織、財政確立委員会の様子

↓自己財源比率とは
商工会収入の内、会費や手数料など補助金以外の収入の占める割合のこと。

義援金 ありがとうございました

去る9月10日に富山県南砺市商工会・伊南商工同友会、11月2日に長崎県西のぎ商工会の役員の方々が本会多賀城事務所に来会し、イベントなどで集めた義援金を頂戴いたしました。尊い志ありがとうございました。

地域の復興に感謝をこめて

多賀城・七ヶ浜「復興大感謝祭」

11月18日、多賀城市役所前にて多賀城・七ヶ浜「復興大感謝祭」が開催された。

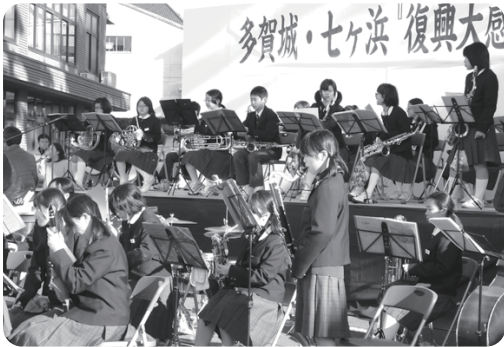
この復興大感謝祭は、地域の一日も早い復興と地域発展の契機として、これまで多大なるご支援をいただいた全国の皆様への感謝を込め、開催されたもの。



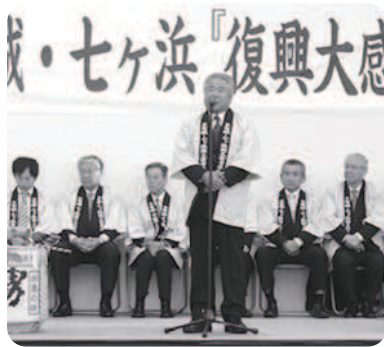
多くの来場者でにぎわった



目玉商品に長蛇の列



多賀城中学校による吹奏楽



挨拶をする山崎副会長

当日は、地元の新鮮な農産物や目玉商品の販売をはじめ、多賀城名物の「やかもち鍋」と七ヶ浜名物の「ポツケ鍋」の無料試食やステージイベントも行なわれ、約1万人の来場者で賑わいを見せた。

中央・浮島支部

第2回支部対抗グラウンドゴルフ大会

栄冠に輝く

会員・支部間の親睦と交流、支部活動の活性化を目的に、10月27日多賀城小学校グラウンドを会場に開催された。

山王副会長の始球式後、各支部代表6名で1チーム、計8チームで対抗戦を行なった。ホールインワンなどの好プレーが出るたびに、応援に駆けつけた仲間達からも歓声が上がり、会場は活気に溢れていた。

ゲーム終了後、団体・個人



ホールインワンになったかな？

上位入賞者等が表彰された後、温かい芋煮を食べながら、互いの健闘を称えあうなど、支部間を越えた交流も見られ、大変有意義な大会となった。

栄冠に遠藤至誠氏輝く!!

第7回商工会親睦ゴルフ大会

10月23日、震災の影響により昨年は中止となった会員親睦ゴルフ大会が松島国際カン

トリークラブにおいて2年ぶりに開催され、93名の方々が参加されました。

実行委員(八嶋 喬 委員長)皆さんのお声掛けに、協賛協力を賜りました67事業所の皆様には心より御礼申し上げます。表彰式は和やかな懇談の中で進行し、最後の大抽選会も含めて大盛況の内に終了した

しました。

なお、主な競技結果は次の通りであります。(敬省略)

- 優勝 高田物産(株)
- 準優勝 (有)コクタ 遠藤至誠
- 第3位 大場裕之 光工業(株) 小玉茂男



挨拶をする遠藤氏

ポツケ汁も旨い味

ポツケと収穫祭



ポツケ汁、おいしいよ～

恒例のポツケと収穫祭が今回は11月4日に行われました。昨年は大震災の被害を受け中止となり、今年こそは実施の運びとなったものの震災で資材・資料も流され、ないないづくしではあるが漁協・農協・商工会などが連携し無事開催する事が出来ました。また、災害支援ボランティア・鎌倉市七里ヶ浜支援隊・レスキューストックヤード、あるいは七ヶ浜町と友好の町である山形県朝日町からも支援、出店を頂き盛會裡に終了し関係諸団体の皆様御協力ありがとうございました。

お客様からの声として、野菜とポツケをいっぱい入れたアツアツの鍋料理で一家団樂のひと時を楽しみにと帰路につかれました。

ポツケと収穫祭
実行委員長 鈴木國男

「復興祭2012」未来に向かって」

青年部イベント企画

11月10日～11日の二日間、宮城県商工会青年部連合会主催で「復興祭2012」未来に向かつて」が開催された。

イベント会場となった仙台市西公園お花見広場には、地場産品などをPRするため宮城県全体から各青年部を中心に様々なブースが立ち並んだ。一日目の「みやぎまるごとチヤリティー鍋合戦」には県内各所から5種類の鍋が参戦し大変な賑わいを見せていた。ステージ上では二日間にあわって伝統芸能やローカルヒー

ローショー、お笑いや音楽などのライブも行われ子供からお年寄りまで楽しめる内容となっていた。

私達、多賀城・七ヶ浜商工会青年部では七ヶ浜町の特産品である海苔を出品し、地域のPRに務めました。

今回このイベントを通じて、私達を含めた宮城県全体が地場産品などを用いて地域の現状を少なからず発信することが出来たと思います。さらにそれを地域経済の活性化に繋げていければこのイベントは

私達にとって大変素晴らしいものであったと言えると思います。 部長 佐藤 大介



いらっしゃいませ!

南アルプスへの視察研修を終えて

女性部視察研修

事な霊峰富士山に迎えられ、バスの中は一斉に歓声が上がりました



ありがとうございました

女性部15名での山梨県南アルプス市商工会への視察研修は、昨年の大震災の折、女性部へ多額の見舞金を頂いたため、その御礼と会員の親睦を目的に10月21、22日行われました。

秋晴れの中、出発時には虹に見送られ、山梨に入ると見

その後、商工会へ表敬訪問と女性部との交流会では、被災状況と現状報告、代表の方の被災体験と質疑を行いました。皆で涙する場面もありました。私達は、南アルプス市の皆様にあたたかい励ましと強い絆を頂き、復興にむけた新たな決意をし、帰路に着きました。

常任委員 松村 敬子

古都でぎんだ今日の絆 「おこしやす」京都の息吹をはんなりと」

女性部全国大会

第14回女性部全国大会(10月16日～17日)の舞台は舞妓さんの踊りで幕が開きました。会場の国立京都国際会館は全国からの女性部リーダーで満席。艶やかな着物姿で出迎えてくださった実行委員の皆さんが華を添えて、京都ならではの優美な演出を感じました。

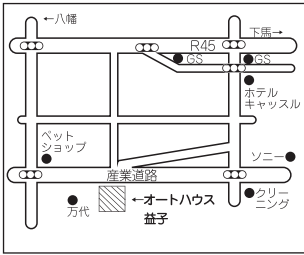
ご来賓の挨拶後に始まった6ブロック代表で展開された主張発表大会は、代表者の女性部事業の経過と成果の熱弁を部員は静かに聞き入ります。二時間余りの激戦の末、最優秀賞には、地域と一緒のまちづくりがテーマの関東代表「キャラクター」さくらゆい

ちゃん」に思いを託して「が選ばれました。今回私が一番印象に残ったのは、京都市長(男性)です。常に和装で執務をこなして着物の魅力を全国に発信し、伝統を重んじながら若い世代に「つなぐ」商魂あふれる挨拶でした。 トップの責任と和装の伝統を守る意気込みを訴える力強い言葉に、商売の基本を学んだ大会となりました。

部長 石垣 ヨシエ

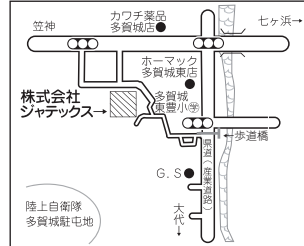


宮城県内の女性部長と一緒に



株式会社オートハウス益子

- ①益子 英久 ②多賀城市明月1-1-29
- ③361-8850 ④自動車販売業
- ⑤当社は中古車を主体にした販売を営む会社で、昨年の震災後に新たにオープン致しました。まだまだこの地域には慣れておりませんが、社員一同一生懸命地域の方々に貢献できるよう、また皆様方より信頼を得て御紹介等頂けます様、努力していく所存でございます。そして、少しでも地元の復興に支援できます様頑張りますので、是非一度近くを通りましたら御気軽に御来店くださいませ。社員一同心よりお待ちしております。



株式会社ジャテックス

- ①齋藤 直樹 ②多賀城市笠神5-1-20
 - ③352-5011 ④情報通信サービス業 (自社HPアドレス) <http://www.jatex.net>
 - ⑤はじめまして、昨年本社移転と共に当会に加盟させていただきました。
- 主にNTT 代理店として個人、法人のお客様向けにインターネットをご利用するための ①回線 ②プロバイダー ③パソコンやビジネスホンの設置、通信料金の適正プランのご提案等、通信関連の業務を行っております。秋田県仙北市の営業所では、その他に情報誌の発行やHP制作、パソコンの修理等も行っている会社です。

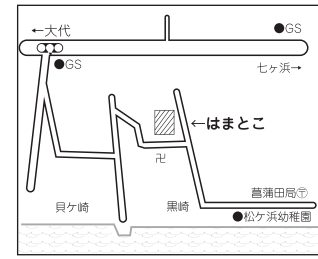


はまところ

- ①高橋 ルミ子
- ②七ヶ浜町松ヶ浜字浜屋敷41
- ③357-1030
- ④理容業
- ⑤当店は、浜にある床屋さん。はまところ。皆様に親しまれる床屋を目指しています。



開業してからまだ5年の小さな店ですが、子供から大人までの御来店をお待ちしております。女性のお客様大歓迎です。お顔そりを経験した事がない方は非この機会に体験してください。これからも地域密着で頑張りますので、宜しくお願いします。



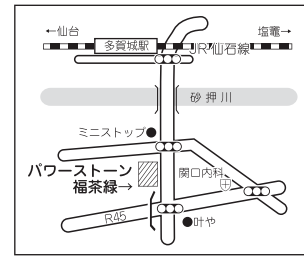
パワーストーン福茶縁

- ①沼田 繁夫
- ②多賀城市八幡3-6-12
- ③080-5732-2929
- ④天然石アクセサリー販売業
- ⑤皆様からの支えや励ましがあり、八幡で店をオープンさせて



いただきました早くも1年4ヶ月が過ぎました。震災でまだまだ大変な生活をされている方々の少しでも癒しになってくれればなと思っています。

ご来店、心よりお待ちしております。



今度はあなたの出番です。今すぐお電話を！ 多賀城事務所 ☎365-7830・七ヶ浜事務所 ☎361-7320

会員になりました よろしくお願ひします

(9月理事会加入承認)

No	事業所名	代表者	住所	電話番号	業種
1	やきとり鶏寛多賀城店	白出 寛	多賀城市桜木3丁目2-46	367-5335	飲食業
2	(株) 共和 テック	高橋 一郎	多賀城市笠神1丁目6-24	352-7158	建設業
3	小野 興業	小野 栄一	多賀城市留ヶ谷2-2-10-201	361-6617	管工事業
4	漁師食堂おしか丸	石田 道夫	多賀城市伝上山2-10-20	362-3938	飲食業
5	(有) 三建工業	柴田 健治	多賀城市高崎3-2-25	309-1603	建設機械整備 買取販売業
6	株式会社すずこう	鈴木 恭江	多賀城市下馬2-11-14	365-8850	贈答品雑貨小売業
7	米粉パンの森トウツ	森 孝二	多賀城市大代1-3-17	367-3650	パン・スイーツ 製造販売業
8	あじゅる	吉田 正朋	七ヶ浜町吉田浜字小浜7-20-55	357-5996	アイス移動販売業
9	(株) 三 貴	出口 英次	多賀城市笠神5-10-32	367-7241	塗装業
10	(有)本宮エンタープライズ	本宮 信	多賀城市中央1-8-9	368-8390	内装飾業
11	(株) 櫻 華	鈴木 裕佳	七ヶ浜町汐見台南 2-3-5	357-2583	コンビニエンスストア業

新年賀詞交歓会

- ◇日時 平成25年1月5日(土)
午後4時
- ◇場所 キャッスルプラザ多賀城
- ◇会費 3,500円
- ◇申込期限 平成24年12月13日(木)

■お申し込み、お問い合わせは
商工会多賀城事務所 Tel365-7830

新春年賀の会

- ◇日時 平成25年1月6日(日)
午後3時30分
- ◇場所 セツ浜町中央公民館
- ◇会費 3,000円
- ◇申込期限 平成24年12月14日(金)

■お申し込み、お問い合わせは
商工会七ヶ浜事務所 Tel361-7320

災害関連融資制度のお知らせ

詳しくは商工会まで

運営主体	小規模企業共済	日本政策金融公庫	宮城県
制度名称	特例災害時貸付け	東日本大震災復興特別貸付	みやぎ中小企業復興特別資金
対象者	所有する事業資産が直接被害に遭われた小規模企業共済契約者	①東日本大震災の地震・津波などにより直接被害を受けた中小企業者 ②上記①の事業者などと一定以上の取引のある中小企業者(間接的被害者) ③そのほか震災の影響により売上減少し、資金繰りに支障を来す等業況が悪化しているが、中長期的には業況の回復が見込まれる中小企業者	宮城県内に事業所を有し、次のいずれかの証明書又は認定書の交付を受けた中小企業者 ①市長村長が発行する「罹災証明書等(東日本大震災による災害の発生によって被害を受けた事実を証するものとして発行されたもの)」の交付を受けた方 ②市長村長が発行する「東日本大震災復興緊急保証」の認定を受けた方
融資限度額	50万円～2,000万円 ※融資限度額は掛金納付月額に応じて掛金の7～9割の範囲内 ※平成23年4月時点で、契約者貸付の貸付限度額が50万円以上となる方が対象	記①および② 国民生活事業 6,000万円 中小企業事業 3億0,000万円(別枠) 上記③ 国民生活事業 4,800万円 中小企業事業 7億2,000万円	運転資金・設備資金 8,000万円
返済期間(据置期間)	融資額が500万円以下の場合 4年(据置1年) 505万円以上の場合 6年(据置1年)	①設備資金 20年以内(据置5年以内) 運転資金 15年以内(//) ②設備・運転資金 15年以内(据置3年以内) ③設備資金 15年以内(据置3年以内) 運転資金 8年以内(//)	15年以内 (据置3年以内)
保証人	不 要	法人:代表者 個人:家族	原則として法人代表者以外不要
利率 取扱機関等	(利率) 直接被害の場合:無利子 詳しくは中小企業基盤整備機構 ☎0120-557266 まで	①基準利率より▲0.5%(但し、融資後3年間は1億円・国民事業は3千万円まで基準利率より▲1.4%)※被害証明等の提出要 ②基準利率より最大▲0.5%(但し、融資後3年間は3千万円まで基準利率より最大▲1.4%※被害証明等の提出要 ③基準利率より最大▲0.5%(一定の要件に該当する場合) (取扱機関)日本政策金融公庫	(利率)固定 1.5% (信用保証料率) 0.5% (取扱機関) 県内に本店・支店を有する地方銀行、都市銀行、第二地方銀行、信用金庫、信用組合、商工組合中央金庫(取扱期間) 平成25年3月31日融資実行分まで(その他)一定要件を満たす場合、融資額3,000万円までの支払利子を宮城県が補給します。

予約制

年末調整相談会のご案内

本会では会員（個人）事業主を対象に下記により年末調整相談会を開催いたします。

時間	場所	多賀城事務所	七ヶ浜事務所
1 / 7(月) ～ 2 1(月)		9:00～16:00	9:00～16:00

☆必要書類

- 源泉徴収簿・給与台帳
- 生命（損害）保険などの控除証明書
- 納付書（今回使用分及び平成24年上半期分納付済のもの）
- 印鑑
- 市町村に提出する総括表

- ①源泉税の納付期限は1月10日(木)です。
源泉税の納期特例を適用されてる方の納付期限は1月21日(月)までです。
- ②混雑が予想されますので12月中の相談をお勧めします。



会長メール直通便

安住商工会長自らが、会員皆さまからのご意見を広くお聞きするため、「会長メール直通便」を開設しています。本会に対する、ご意見・ご要望を下記メールアドレスまでお寄せ下さい。

E-mail:taga7@solid.ocn.ne.jp

金利情報 (11月25日現在)

融資名称	金利
日本政策金融公庫普通貸付	2.05%
小規模事業者経営改善資金(マル経)	1.75%
多賀城市中小企業振興資金	2.20%
七ヶ浜町中小企業振興資金	2.20%
〃 小企業小口資金	2.20%

発行責任者	編集委員長	副委員長	委員
安住 政之	斎藤 孝一	星 千穂	鈴木 美智子
菅 裕一	山 純一郎	菅 美智子	渡辺 亨
野 珠美			

会員企業のPRや求人などに利用していただく考えです。様々なチャレンジをしてみたいと思いますので、今後の委員会をよろしく願います。
齋藤 孝一

毎週水曜日は 日本政策金融公庫定例相談会の日

※予約制ですので、相談ご希望の方は商工会までご連絡下さい。

時間：午前10時30分～

場所：多賀城事務所

ご利用お待ちしております。

市・町民向け会報 広告掲載企業募集!!

市・町民向け会報は、商工会活動と、個店のPR並びに売り出し等の広告を掲載し、多賀城市・七ヶ浜町全戸約20,000戸に新聞折込します。貴社のPR、求人情報などにご利用ください。

市・町被災事業者 支援事業について

多賀城市・七ヶ浜町では、被災した法人・個人事業者で、事業を市内・町内で再開するために復旧費を要した事業者に補助金を交付しております。受付は商工会で行っておりますので、ぜひご利用ください。

- 受付時間：平日午前9:00から午後4:30まで
- 場所：多賀城事務所・七ヶ浜事務所

編集後記

今号より、新メンバーの情報対策委員会委員による会報「飛躍」の発刊になります。

今までの会報や時代に負けない「飛躍」を皆様に提供できることを第一に考えて、委員会活動を行っていくつもりです。また、今期からは、会員向けの会報のほかに、一般市民・町民向けの会報も新たに発刊することにいたし、ただ今準備中です。